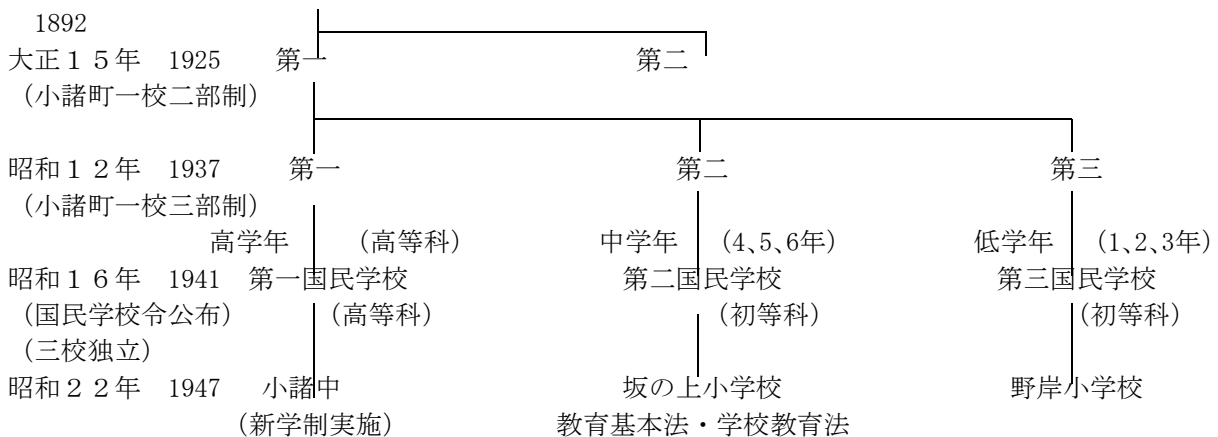


# 一 学校沿革概要

文化2年に東信濃各藩に先駆け創設された小諸藩の藩学「明倫堂」と私塾の寺子屋九ヶ所が小諸の近代学校制度の出発点である。

年	校名	校舎	学区
明治 5年	第27番小学校	明倫学校 (明倫堂)	貫族地
明治 6年 1873	第74番小学校	化成学校 (長勝堂)	与良町
	第75番小学校	修業学校 (門魔堂)	市 町
	第82番小学校	仰思学校 (海応院)	荒 町
	第83番小学校	流形学校 (実大寺)	本 町
明治 13年	第23番学区公立小諸学校	明治 19年	第11番学区小諸学校
明治 21年 1888	小諸尋常小学校		
明治 25年 1892	北佐久高等小学校小諸分校		
	小諸尋常高等小学校		



昭和 29年 1954

- ・市制施行 (周辺の村と合併) 「小諸市立坂の上小学校」となる。
- ・中学校区の変更。(東中学と西中学に。西中学は、35年に川辺・大里と合併して芦原中学となり、西中学校跡地は現在の市役所となる。)

昭和 32年 1957

- ・学校目標の表現を改める。
- ・明治以来受け継いできた学校目標「正・健・剛」の表現が解りやすくなり、「正しく・ゆかしく・たくましく」となる。

昭和 40年 1965

- ・創立40周年を記念し、校歌を制定する。 作詞 小林純一 作曲 中田喜直
- 歌詞 「仰げば浅間八ヶ岳 望めば千曲 佐久平 ----- 」

昭和 45年

- ・校舎改築起工。 ・グランドへ新校舎建築始まる。

昭和 47年

- ・校舎全面改築完成。 <総工費 二億九千五百八十万円>

昭和 50年

- ・坂の上小学校通学区変更。市町・新町・両神・栃木は、水明小学校へ

昭和 60年 1985

- ・創立60周年記念の諸活動行なわれる。
- ・大正15年、第二小学校として現在地に校舎が建設されて以来、60年が経過する。
- ・記念運動会と音楽会。・子供の活動による回旋塔設置。・創立60周年記念式典。

平成 2年 1990

- ・中国黒龍江省牡丹江市立新実験小学校と柿妹協定結ぶ。
- ・柿妹校富山県滑川市立田中小学校との交流15周年記念植樹をする。

平成 3年

- ・平成2・3年度、文部省指定道徳教育推進校研究発表会。 ・女性用職員便所竣工。
- ・中国黒龍江省牡丹江市立新実験小学校と柿妹協定書受理。

平成 4年

- ・佐久教育課程研究協議会会場校 生活科の授業を行なう。
- ・3~6年各教室の流し台・体育館天井修理。

平成 6年

- ・平成5・6年度、文部省指定生活科評価研究発表会。

平成 7年

- ・創立70周年記念の諸活動行なわれる。 ・記念運動会と音楽会。 ・遊具設置
- ・創立70周年記念式典。 ・生活科全県大会会場校 生活科の授業を行なう。
- ・姉妹校富山県滑川市立田中小学校との交流20周年記念植樹をする。

平成 8年

- ・佐久教育課程研究協議会会場校 算数の授業を行なう。
- ・給食室天井修理。昇降口付近の水道管設置。

平成 9年

- ・小諸市学校職員会共同研究会会場校。道徳、音楽、国語の授業を行なう。
- ・小諸市PTA連合会研究集會会場校。
- ・長野県国語教育研究協議会佐久大会会場校。国語の授業を行なう。

- 平成10年
  - ・低学年棟の水道管設置及びトイレの改修工事、給食室の改修工事を行なう。
  - ・長野県道徳教育学会公開会場校 4年「十歳のプレゼント」授業公開。
  - ・国際教育交流団「アップ・ウイズ・ピープル」との全校交流会を行なう。
  - ・ゴミの分別収集が開始される。ストックヤードが建設される。
- 平成11年
  - ・情報教育の充実のために、コンピュータが整備される。活用は平成11年度から。
  - ・教育課程研究協議会の体育科会場として、4年「みんなで楽しむシャトルホッケー」の授業公開。
  - ・雨漏り防止のための屋根工事が行われる。
  - ・コンピュータ室に暖房設備が整えられ、通年にわたる本格活用が定着する。
- 平成12年
  - ・新教育課程の移行期間であり、「総合的な学習の時間」の授業が本格的に実施開始。
  - ・姉妹校富山県滑川市立田中小学校との25周年を記念した交流会が開かれる。
  - ・保健室・調理室の水道、体育館の放送施設、体育館ステージのクロス、男子トイレのフラッシュ弁化等施設の改善がなされる。
- 平成13年
  - ・少人数学習手段指導が始まり、4年生と6年生が算数と国語において、2学級を3コースに分けての授業を行い、基礎学力の定着をめざした。
  - ・大津秀子氏より寄贈があり、図書館の施設を充実させ、大津秀子文庫を開設する。
  - ・PTA有志による『おやじの会』が発足する。
- 平成14年
  - ・新しい学習指導要領全面実施。学校完全週五日制のもとで教育実践が開始される。
  - ・低学年学習習慣形成事業が始まり、1年生に非常勤講師が担当される。1年生の学習習慣の形成に大きな成果がある。
  - ・本校で「算数科教育課程研究協議会」が開催され、少人数学習指導の三つのコースを授業公開する。少人数学習のあり方についての方向を示す。
  - ・こもろっ子活動事業が実施され、年間10回にわたって子どもの意欲と夢のふくらむ体験活動が行われる。
- 平成15年
  - ・低学年学習習慣形成事業が1、2年に拡大され実施する。また市不登校対応等指導員が配置され、それぞれに成果をあげる。
  - ・図書館のパソコンによる蔵書管理が始まる。
  - ・インターネットのホームページが開設する。
  - ・学校前の2カ所の地下道に、6年生の卒業記念画が平成5年、7年の作品とならんで掲示され、合わせて塗装補修が行われる。
- 平成16年
  - ・低学年学習習慣形成事業が1～3年で実施される。
  - ・開校80周年記念事業実行委員会が組織され、平成17年度の記念事業に向けて準備が始まる。
  - ・学校運営の重点について、学校運営委員会を組織して具現化に取り組む。
- 平成17年
  - ・創立80周年を迎え、記念事業実行委員会の企画運営で、懐古園におけるシャクナゲとサクラの記念植樹（約千名参加）、校内の壁のペンキ塗り（のべ700名の参加）等の記念イベントが実施され、また記念式典では小諸高校音楽科生徒と本校児童との記念コンサートが行われる。
  - ・教室の天井材にアスベストが含有していることが判明して、3ヶ月にわたって除去工事が行われる。
  - ・信濃教育会教育研究所副所長牛山榮世先生を講師として招請、小諸市の共同研究会で全学級の公開授業を行う。
  - ・滑川市田中小学校との交流が30周年を迎え、植樹等記念のイベントが行われる。
  - ・太陽光発電設備が設置される。
- 平成18年
  - ・市派遣のALT（2校に1人）による英語学習が本格的に始まり、ガーナ出身のポニー先生との交流の中で、英語に親しみながら国際理解を深める。
  - ・内なる環境教育を掲げ、懐古園とのかかわりや食育学習の中で、地域のよさ学ぶ学習が行われる。
  - ・市が推進するエコエネ事業の一環として学校ISOを取得（市より）する。
  - ・「心と体をひらいて」をキーワードに、授業づくりを核にした学校づくりをめざし、学校運営の見直しと検討をすすめる。
- 平成19年
  - ・ふるさとこもろを肌で感じようと、「まちなかうおーくらしい」が懐古園を中心に親子で行われる。また、懐古園の桜の植樹を行う。懐古園学習が位置付く。
  - ・「授業づくりは学校づくり」の学校運営方針に基づいて、「子どもとともに創る授業」が各クラスで展開される。子どもたちが生き生きと学ぶ姿が見られる。

- 平成20年
- ・6月～10月まで耐震工事が行われ、壁・天井・貯水槽・防火扉の安全・安心が確保される。12カ所あった雨漏りがなくなり、天体室上の貯水槽は、安全上職員室前にキュービクルとともに設置される。外壁が塗装されたことにより美しい校舎となる。
  - ・11月の信州教育の日に、文化センターで、地域とのつながりの発表を、6年生が行う。ハロウィンカボチャ作りや浅間火焰太鼓が披露され、好評を博した。
- 平成21年
- ・耐震工事のため、体育館が7月に取り壊され、新しい体育館が完成する。3月2日に竣工式が行われる。
  - ・野口健環境大使賞やマイタウンマップコンクール農林水産大臣賞、子どもエコクラブ環境壁新聞コンクールで環境大臣賞を受賞するなど、児童の活動が様々な場で評価された。
  - ・佐久地区教育課程研究協議会会場校、生活科の授業が行われる。
- 平成22年
- ・平成22年度リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰で文部科学大臣賞を受賞する。
  - ・野口健環境大使賞や人権、環境保全に関するポスター等での最優秀賞の受賞等、児童の活動や作品が様々な場で評価された。
  - ・2月にすべての普通教室と特別教室教室に念願のFFストーブが設置される。
- 平成23年
- ・8月に上田国道事務所から、国道の地下道の清掃に対して感謝状が贈られる。
  - ・9月に調理室の工事が行われ、調理室が改修されて使いやすくなる。
  - ・11月市のサッカー大会で、14年ぶりに優勝する。
- 平成24年
- ・小諸市がセーフコミュニティの認証を受けるにあたり、子ども部門の発表を坂の上小学校が担当し、見事認証される。
  - ・プールの改修工事が行われ、プールおよび周りが全面新しくなる。
  - ・体育館の暑さ対策の工事が行われ、体育館の屋根に三台の換気扇が取り付けられる。
- 平成25年度
- ・昇降口に木造の物置が設置される。
  - ・小諸市共同研究会が坂の上小学校を会場として行われ、全学級が授業公開を行う。
  - ・小諸市環境コンクールでエコ委員会が最優秀賞を受賞する。
  - ・PTA作業で校庭に大量の砂が入れられて使いやすい校庭となる。
  - ・1年生が生活科で山羊の飼育を始める。
- 平成26年度
- ・佐久地区教育課程研究協議会会場校、理科の授業が行われる。
  - ・6年生が明治学院大学のクリスマスツリー点灯式に参加する。
- 平成27年度
- ・第40回滑川交流が8月と10月に行われる。
  - ・10月に信濃教育会全県研究大会が本校を会場に開催される。3年2組が社会科の授業を公開する。
  - ・開校90周年記念式典が11月23日に行われる。今年度は一年を通じて記念事業を行う。5月記念航空写真撮影、6月記念音楽会 9月記念運動会。
  - ・低学棟の屋根防水シーートの張り替え工事が行われる。
  - ・長野県特別支援教育推進計画による佐久地区2教室目のLD等通級指導教室が本校に開設される。小北地区における連続性のある多様な学びの場となる。
- 平成28年度
- ・信州型コミュニティースクール「坂小応援団」が発足する。
  - ・英語教育強化地域拠点事業2年めになり、英語教育の研究が進められる。
  - ・教室の床、階段室床の張り替え工事と、トイレ配管修理工事が行われる。
- 平成29年度
- ・信州デスティネーションキャンペーンで「手を振ろう！運動」に自主的に取り組み、感謝状を授与される。(2学年)
  - ・屋根の防水工事、廊下の床の張替え工事が行われる。
  - ・配管曲がり部分のアスベスト素材除去工事が行われる。
- 平成30年度
- ・佐久地区教育課程研究協議会会場校。外国語の授業公開。
  - ・保健室前廊下天井のアスベスト素材除去工事が行われる。
  - ・合唱班がこども音楽コンクールで東京都江戸川区総合文化センターを会場とする東日本大会に出場する。
- 平成31年度
- ・信濃教育会合唱基礎講座が本校を会場に行われ、3年、6年、合唱班の児童が参加する。
  - ・教室と音楽室にエアコンが設置される。
- 令和2年度
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月や1月等に臨時休業があった。
  - ・学習用PC活用のため、各教室などにWifi環境が整備される。
- 令和3年度
- ・2年続けて滑川交流が中止となるなど新型コロナウイルス感染拡大防止対策がとられた。
  - ・算数数学研究東信ブロック大会が11月に本校と芦原中学校を会場に開催され、3年2組が授業公開する。

